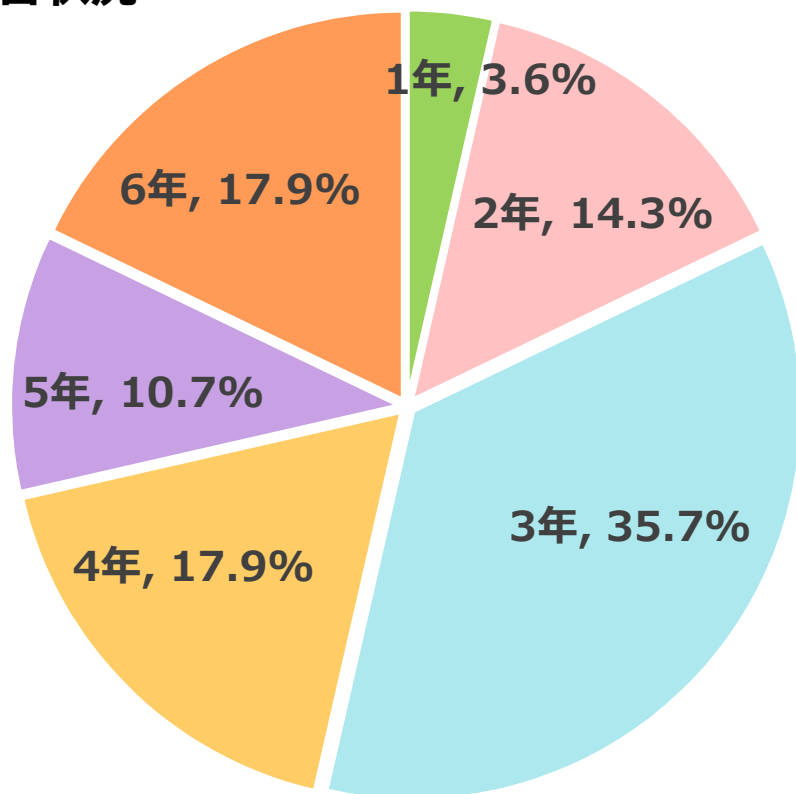
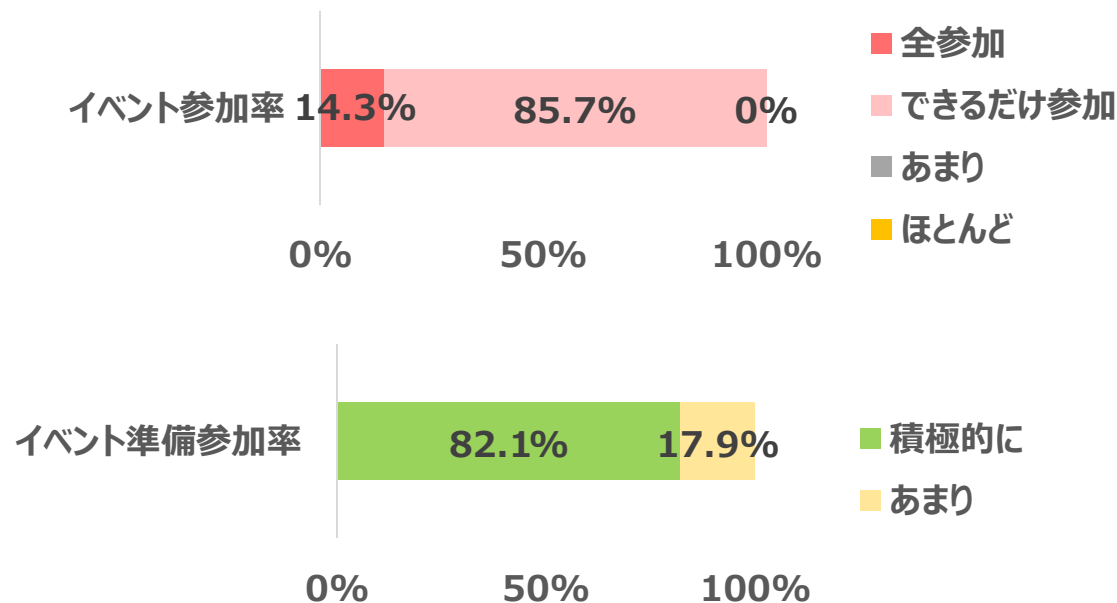


■ 回答状況

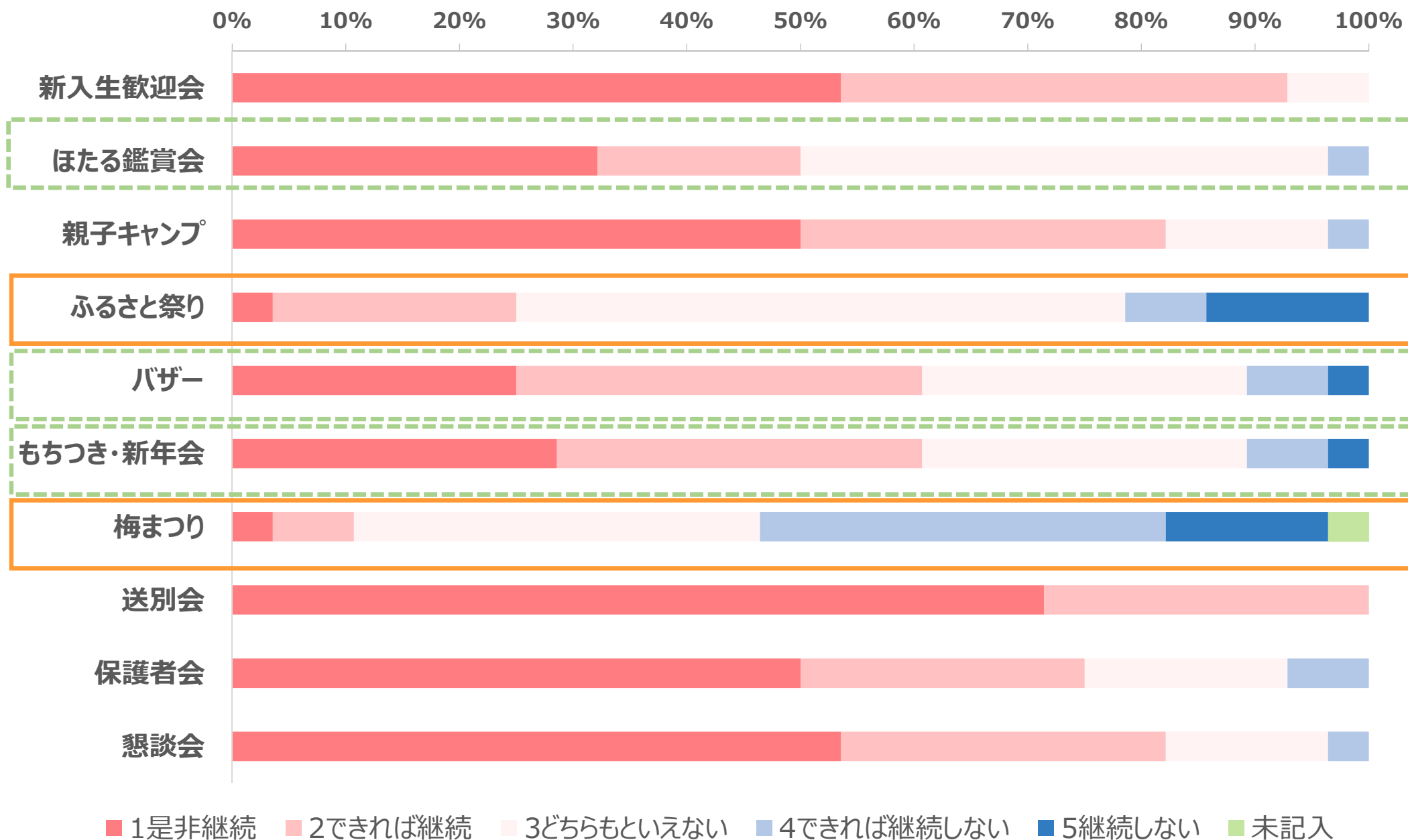


■ 回答者のイベント参加率／イベント準備参加率



全員分の回答はいただけていないが、各学年の人数比率に応じた回答数をいただいた。回答いただいた方は、学童イベントへの参加率が高く、準備も積極的に参加している方が多い。回答数は十分多いとはいえないが、率直な意見、感想が回収できたのではないかと考える。

■ イベントについての評価



ふるさと祭り・梅まつりは、見直しが必須。
 ほたる鑑賞会・バザー・もちつき＆新年会もTOP2BOXでも60%に満たず、改善が必要。
 その他も非常によい結果ではないので、改善できる点を検討。

■ FAまとめ

	歓迎会	ほたる鑑賞会	親子キャンプ
コメント	<ul style="list-style-type: none"> 交流になるので続けてほしい。 今までどおりでいい。 子供たちの出し物が楽しみ。 	<ul style="list-style-type: none"> 感謝の機会、義理として必要。 5月の土曜日が忙しいので役員の負担が大きい。 近所でホテルは素晴らしい。 感動する。 高学年は飽きる。 以前は焼きそばなど調理していたが、それをなくしてシンプルに改善したのが現在。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供は楽しみ。とても楽しそう。 特に不満はない。 事故が心配。 分担が多すぎる。パパの負担が大きい。 キャンプ委員の負担が大きすぎる。 人数が多すぎる。 幼児・低学年・高学年の同時は難しい。 幼児や低学年、女性にはきつい。 ロケーションが昭和。 全員必須の空気感がいや。 同じ場所すぎて飽きる。川遊びばかりで飽きる。 ママたちにもっと参加してもらいたい。
改善案	<ul style="list-style-type: none"> 1年生をおもてなしすること、1年生と交流する機会を作ることが必要。(5) 4月開催がよいのではないか。(2) 	<ul style="list-style-type: none"> 飲食をやめる。子供の持ち帰りお菓子のみ。(2) 低学年のみの実施。(2) 	<ul style="list-style-type: none"> 場所を変更する、快適にすごせるような場所。(5) 日帰りできる、希望者のみ宿泊などに変更する。(3) イベント内容の検討をする。(3) 希望者のみの参加とする。(2)
検討事項	<p>1年生との交流、歓迎をしているような体制・雰囲気を整える。</p> <p>可能なら4月開催要検討だが、新一年生への案内時期など含め、5月開催が妥当と考える。</p>	<p>飲食をやめるなど、準備物の検討。</p> <p>全学年参加するべきか検討。</p>	<p>1年生、幼児、女性も快適にすごせるような場所変更。</p> <p>日帰りもできる軽めの設定とする。</p> <p>イベントもりもりで、親が忙しいので、スケジュールや内容を検討。</p>

	ふるさと祭り ★見直し必須	バザー	餅つき・新宴会
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流しそうめんは不衛生。竹から切り出すのは大変。 ・ 出店内容の変更、縁日的な出し物（くじ引き、わなげとか）に変更がよい。 ・ 活動の提示のみでよい。 ・ お父さんの会との共催？ 関係性やバランスが不明瞭。 ・ お父さんの会と一緒によい。 ・ 参加人数が少ない、参加できていない。 ・ 思い出作りならいい。 ・ 無理してやる必要はない。目的が明確ではない。 ・ 小学校とのつながりを考えると必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に向けての広報活動になっているのかわからない。 ・ 入所を考えている人がひいている。11月は就学前健診もある保護者の関心が高い時期。 ・ 子供たちは楽しんでいる。 ・ 広報活動になっていると思うが、負担が大きすぎる。 ・ バザーで広報活動しなくても既に学童は知られている。 ・ 参加する人としていない人の差が激しい。 ・ ゴミに近い不用品を回収して、仕分けるのが大変。負担が大きい。 ・ 回収の仕方を見直すべき。売れないものが多いと思う。 ・ もっと縮小したらいい。飲食も古着や雑貨も。 ・ 各家庭保護者1名参加くらいの規模に。 ・ 資金稼ぎの点からは重要なイベントだと思う。 ・ 親とおしの交流になっていい。 ・ OBOGとの交流になるいい機会。 ・ 広報活動が目的なら事前の宣伝に力を入れた方がいい。 ・ 二大イベントなので継続し続けたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちが楽しそう。 ・ 次年度の入所者が決定していないのに予定世帯との親睦を図るのはおかしい。 ・ 次年度入所者としてもちつきに参加したとき、大変そうで驚いた。 ・ もちつきの衛生面が心配。 ・ 学童独自のイベントなのでやめてもいい。 ・ もちつきは貴重な体験。楽しんでいる。 ・ 開催時間が長い。 ・ もちつきか新年会のどちらかでいい。 ・ 準備は大変。 ・ これまでどおりでいい。
改善案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長しそうめん以外の出し物にする（6） ・ お父さんの会との役割、比率分担を考える（2） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕分けをやめるか見直す。古着や雑貨の回収をやめる。（4） ・ 規模を縮小する。（親一人参加くらい、飲食店、古着雑貨を減らす）（5） ・ 開催日は連休を避ける（1） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新年会ともちつきのどちらかにする。（4） ・ 止める。有志のみの開催とする。（2） ・ 次年度入所者は参加するべきか（2） ・ 開催日を1月頭でなくする。（1）
検討事項	<p>出店内容を検討する。（負担の少ないもの、衛生的な心配のないものなど）お父さんの会との関係性、比率をどうするのか。</p>	<p>仕分けを見直す必要あり。条件付きの回収は手間が増えるので、古着・不用品の回収をやめるなど。</p> <p>収益が目的ではなく広報活動であることを踏まえ、出店を抑え、手間を減らす。幼児がいる家庭もあるので、親一人参加が理想。</p>	<p>新年会ともちつきのどちらかにして、時間を短くする。</p> <p>次年度入所者の参加をどうするか検討。</p>

	梅まつり ★見直し必須	送別会	保護者会	懇談会（各学年ごと）
コメント	<ul style="list-style-type: none"> 参加したことがない。参加率が低い。 何をしているか分からない。 宮前との関係性があるので難しい。 地域とのつながりは大切だと思うが、参加者が少ない。 地域のイベントとしては大事。地域の一員として参加することは有意義。 参加する必要はないと思う。 参加する意味が分からない。本当に必要なのか疑問。 宮前の一員でなく、学童として参加していることをアピールした方がいい。 有志で参加すればいい。 継続するなら、保護者負担のない形で参加できればいい。 以前は学童活動でなく、有志だった。町内会とのつながりで学童行事としたが、有志に戻せばいい。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎年感動する。 必要だと思う。もっと豪華にした方がいい。 場所を変えるなどの対策が必要。 子供も大人も引き継ぎの場として必要。 大事な行事。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月でなく回数を減らしたい。 学童の様子はメール配信でいい。 重要なことがあったときに召集をかける。 必要だと思う。 参加必須で月1回なことに意味がある。 出席しない保護者が増えたことが気になる。 運営も効率的で負担は感じない。毎月やるべき。 報告だけでなく、意見交換や議論ができればもっといい。 検討委員会には参加できないが、保護者会に参加するのはルール。 以前より効率的な運営となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧に子供の様子を知れるのがいい。 1年生は必要。2-5年生はすでに交流できているので、いらぬのではないか。 重要な話のときもあるが、くだらない内容もあるので、微妙。 横の交流ができるので必要。 学年ごとだと年1回なので負担は大きくない。支援員さんの負担は？ 年1回でなく、前期1回後期1回くらいほしい。
改善案	<ul style="list-style-type: none"> やめる。(7) 	<ul style="list-style-type: none"> 場所を変更する。(豪華な方向、全員は入れるように)(5) 	<ul style="list-style-type: none"> 回数を減らす(7) 普段の様子はメール配信でもいい(2) もっと積極的に参加し、意見交換、議論をするべき(4) 	<ul style="list-style-type: none"> 1年生のみとする(3) 回数を増やす(1)
検討事項	宮前、秋元会長との関係を整理して、継続有無を検討する。	場所を変更し、盛大に行う。	回数を減らすことが本当にいいのか検討する。 メール配信などで学童の様子は割愛し、別の議題の議論の場を作るなど有意義にできるのか。	保護者は年1回or2,3回だが、支援員さんの負担はどうなのか確認する必要あり。

■その他のコメント

【運営に関して】の全文

今まで築き上げてきた行事は親や支援員の力によるものだと思う。それぞれ負担は多いと思うが、人数が減ったことでより多くの負担が出てきたと感じる。しかし、**行事をなくすことよりも各学年が分担をしていけばできなくないと思う。2年生の家庭だけでなく全体的に協力をしていければと思う。**

子供が1年生の頃に比べて、それぞれの委員の集まりが保護者会の後のみになったりと、**保護者への負担が少なくなるような流れになってきていて、いいと思う。今度も子供たちを一番に考え、なるべく保護者の負担を少なくするようにしていきたいと思う。**

地域へのアピールが、かえって保護者の負担となり、これから入所する家庭に大変そうにうつってしまうのではないかという不安がある。バランスが難しい。

どのイベントも子供たちにとっては楽しいと思うが、**保護者が負担を感じることなく楽しめたらいいと思う。**共働きなどで家庭的な放課後を本当に求めている人に扉を閉ざしてしまうのはもったいないと思うくらい、この学童は素晴らしいと思う。

個々がイベントを楽しいと思う→積極的に参加して手伝ってくださる方が増える→参加者の負担が減るとなるとよい。

第2学童は保護者が大変と思われるので、**地域の行事への参加はできる限り減らしたほうがいいと個人的には思う。(地域との付き合いもあるが。)学童独自のイベントは残すべきかと思う。**学童にはまる保護者にとっては学生時代の部活動のような楽しさがあるかと思うが、それを重視していない保護者にとっては行事が多いのはつらいかもしれない。

現在の事情に合わせると、**保護者負担を削減する方向だと思う。**
ただ、**単なる削減だとキッズクラブとの違いが判らなくなるので、学童の良さを出す為の工夫が必要。**

「ホタル」「もちつき」など普段では体験できない行事はなるべく残していただきたいかなとは思っている。OBの意見については、「聞く」のは重要と思いますが「参考程度」にした方がよいかとは思っている。大綱中学校が「荒れていない」のは小学校時代に地域が目を配っているからというのは大きいと最近考えている。**地域あつての学童なので、地域の方々に協力いただけるような関係は是非続けていってもらえればと思う。**

改めて全てのイベント／行事を見直しましたが、それぞれに続ける意義のあるイベント／行事だと思う。**これらのイベント／行事をキッズ学童には無い太尾第二学童の特色として続ける方がいいと思う。**イベントを通じて保護者同士の交流、学童の一体感が生まれているのは間違いないと思う。

保護者の負担が大きいというイメージが定着しているのは承知している。各担当や役員の負担が大きいのも事実だが、**負担の偏りの方が問題かと思っている。広く浅く負担出来るような体制を作れると良いと思う。イベントの見直しをする際はキッズとの違いを出す、学童ならではの魅力を落とさない視点を忘れない**で欲しい。**保護者の負担減を目的にして、子供達の楽しみが減ってしまうのは避けたい**と思う。

学童の運営は2年生の役員が中心となり、**1.2年生に負担がかかり気味なので、上級生がもっと関われる体制が作ればよいと思う。**特にバザーやキャンプは学年を超えて保護者が交流できる良い機会になると思う。

以前と比べれば保護者の負担はかなり減っているので今のままでも構わないと思う。役員や委員は相変わらず大変だと思うが、**以前からあるイベントは長くいると思入れもあり続けてほしいと思う。新しいイベントは地域との関係性もありやめるのは難しいと思う。**顔が分かるようになるためにはイベントに参加することだと思うし、**そこがこの学童のよいところだと思う**ので、できるだけ続けていけたらと思う。

【運営に関して】抜粋・まとめ

◆子供が一番！子供の楽しみを減らさない。

◆学童のよさ、特長を忘れないで。地域との連携を大切にすると、キッズとのちがい。

- 今度も子供たちを一番に考え、なるべく保護者の負担を少なくするようにしていきたいと思う。
- 単なる削減だとキッズクラブとの違いが判らなくなるので、学童の良さを出す為の工夫が必要。
- 地域あつての学童なので、地域の方々に協力いただけるような関係は是非続けていってもらえればと思う。
- これらのイベント／行事をキッズ学童には無い太尾第二学童の特色として続ける方がいいと思う。
- イベントの見直しをする際はキッズとの違いを出す、学童ならではの魅力を落とさない視点を忘れないで欲しい。保護者の負担減を目的にして、子供達の楽しみが減ってしまうのは避けたいいけないと思う。
- 顔が分かるようになるためにはイベントに参加することだと思うし、そこがこの学童のよいところだと思うので、できるだけ続けていけたらと思う。

◆今までの成り立ち、改善してきた経緯

- 今までの構築してきた行事は、親や支援員によるもの。
- 以前と比較すると、保護者への負担は少なくなっている。改善してきた。
- 子供が1年生の頃に比べて、それぞれの委員の集まりが保護者会の後のみになったりと、保護者への負担が少なくなるような流れになってきていて、いいと思う。

◆行事の多さではなく、偏り・バランスの問題ではないか。

◆まずは保護者が楽しむことが大事。

- 行事をなくすことよりも各学年が分担をしていけばできなくないと思う。2年生の家庭だけでなく全体的に協力をしていければと思う。
- 負担の偏りの方が問題かと思っている。広く浅く負担出来るような体制を作れると良いと思う。
- 1.2年生に負担がかかり気味なので、上級生がもっと関われる体制が作ればよいと思う。
- 保護者が負担を感じることなく楽しめたらいい。
- 個々がイベントを楽しんでいることが、積極的な参加を促し、負担減少につながるのではないかな。

◆独自のイベントと地域のイベントの関係、思い。

- 地域へのアピールが、かえって保護者の負担となり、これから入所する家庭に大変そうにうつってしまうのではないかなという不安がある。
- 第2学童は大変とされているので、地域の行事への参加はできる限り減らしたほうが良いと個人的には思う。（地域との付き合いもあるが。）学童独自のイベントは残すべきかと思う。
- 「ホタル」「もちつき」など普段では体験できない行事はなるべく残していただきたいかなとは思っている。
- 以前からある独自のイベントは長くいると思入れもあり続けてほしいと思う。新しいイベントは地域との関係性もありやめるのは難しいと思う。

【新しいイベントに関して】

別料金を支払う前提で英語の先生を呼んで楽しく遊んでもらいたい。他、体操の先生、ヨガの先生を呼んで楽しく遊んでもらいたい。**外部からの講師を招いてのクラス**を開催して日常の保育を充実させてもらいたい。

最近、他学童との交流イベントが多いですが、良い事例だと思う。また、大イベントを減らす反面、**小イベント（芋掘りやスケート、ボーリング等）**を増やし、参加可能な保護者に参加頂くやり方だと負担感も少なくなるのではないかと思う。

保護者の**学童 1 日体験**。子どもの普段の様子を知れて、アルバイトのみなさまとの交流の機会ができる。

スポーツレクは継続したい。

また**スポーツイベント**はやりたい。ただ、予約が取れないこともあると思いますので定期イベントに組み込むのは難しいかな。

スポーツレクの
要望が多い！！

スポーツレクは最高に楽しい。

体育館でのレクが楽しかった。外バージョンの野球大会、サッカー・フットサル大会などもやりたい。飲み会は参加者が偏り、飲み会以外の保護者間の交流の場がもう少しくらいあっても良い気がする。

あまり準備を必要としない**簡単なイベント（スポーツレクなど）**を増やすほうがよいのではないかと思う。

【その他】

新入生歓迎会、バザーの打ち上げ、新年会など、白樺会館をおかりする行事がわりとたくさんある。もう少し広くて利用料が安く使い勝手がよい施設があるといいと思う。

土曜が通常業務なので、いつもバザーやキャンプの事前のお手伝いできてなくて申し訳ない。できるだけ当日は、積極的に手伝えるように参加しています。

負担の感じ方は、父母の性格、家庭によって異なると思う。

意見のとりまとめをありがとうございます。
アンケートを取ってもらってありがたい。
アンケート作成および取りまとめ、ありがとうございます。

決まっていることだからやらないのではなく、
たまには意見を聞く、意見が言えるようにすることも大切かも。